

# 今市小だより

令和時代に勤しく雄々しく心磨き

学校のテーマ伝えよう 今小プライドを  
児童 247名・職員 31名



「チーム今小」：隆盛期

第11号 令和3年2月22日

発行者 日光市立今市小学校

校長 石川 僚一

今年は降雪が少ない日が続いています。寒さに強い今小児童にとっては少し物足りなさを感じている冬かもしれません。例年ドロドロになる校庭も乾いており、サッカーやドッジボール、一輪車を楽しんでいる児童の姿を毎日見ることが出来ます。PTAの協力で校庭西側に2台のバスケットボードを置いたこと、一輪車や竹馬の台数を増やしたこと、なわとび練習台を増やしたことなどで先生方と共に遊ぶ児童の笑い声をたくさん聞くことができます。学校は楽しく安心安全に遊べる場所だということを改めて感じる毎日です。新型の感染症予防のためにうがい手洗い、アルコールによる手指消毒を励行し現在感染者は出ていません。反面、この時期は花粉症に悩む児童が現れはじめ予防をする姿が見られます。いよいよ今年度も残り1ヶ月となりました。こどもの成長を職員一同で称賛し、次の「夢や希望」に繋がるよう支援していきます。保護者の皆様をはじめ地域の皆様、今後も今市小247名の児童並びに学校への御支援・御協力をどうぞ宜しくお願いします。

1 学校教育目標 一人一人の個性や能力を尊重し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな創造力に富んだ児童の育成



☆ 日光市に生まれたことを誇りに思える児童の育成 ☆

○よく考え学ぶ子(知) ○明るく思いやりのある子(徳) ○進んで体をきたえる子(体)



目指す学校像

「子どもの夢や希望を実現する学校」

目指す児童像

あたり前のことをあたり前に出来る児童

「凡事徹底」による定着・育成

目指す教師像

情熱と信頼を兼ね備えた学び続ける教師

今年のテーマ

今小 もっと 前へ Imasho Go ahead! (R3年も継続します)



## 1. 1/26 (火) 命を守る授業として

避難訓練(防犯教室)が行われました。今市警察署スクールサポーターの直井先生をお招きし、不審者が来たときにどのように自分の身を守ったらよいか学習しました。

まずは、直井先生に不審者役をやっていただき、不審者の侵入の放送後、子どもたちは教室のドアにバリケードを築き不審者から存在に気づかれないように静かにしていました。先生方は子どもたちの安全を第一に考え、男性教員で不審者の確保の実践を行いました。その後、直井先生から校内放送で不審者に対しての「いかのおすし」や出かけるときには「どこへ、誰と、帰る時刻」を家の人に伝えるようにと話がありました。今市警察署の皆様へ感謝申し上げます。



## 2. 1/27 (水) 道徳集会の様子 ~きらきらタイム~



和久文子先生をお迎えして道徳集会(3・4年生)が行われました。お箏を通しての和久先生のご経験を話してくださいました。小学生から大学生までたくさんの人にお箏の素晴らしさを伝えている和久先生。海外でも日本の文化を伝えているそうです。様々な国を訪れ、それぞれの国で感じたことを教えてくださいました。その中で、海外の人々は日本の文化をとて大切に思ってくれているということでした。たくさん演奏してきた曲の楽譜を見ていると、その時の記憶がよみがえりご自身が多くの人に支えられ、お世話になったということを感じるそうです。お話の最後には、**小さな目標でもいいので自分の目標に向かって努力すること、また自分自身が楽しむことが大切だ**ということを教えてくださいました。和久先生、本当に有難うございました。

